

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1
 電話：74-0212 FAX：74-0105
 E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

万が一に備え、防災意識の向上を

▼第3回おしどり学園



▲日ごろの備えが大事と天野さん

自分で守る”という気持ちを持つことが重要と学園生に語りかけました。

また、危機管理監には、必要な情報を、正確に確実に伝える”ことが求められていると天野さん。「得た災害情報を、避難所の開設・窓口業務の機能維持・被害が出た場合の支援・災害の長期化への対応などに生かしていくことが大切」と、災害に備えた町の取り組みを紹介しました。

7月19日、第3回おしどり学園を開きました。
 講演では、「災害から身を守る。パート2～台風に備えて～」と題し、日野町危機管理監の天野智さんを招きました。
 昨年の災害からの身の守り方に引き続き、今回は特に台風にスポットを当て講演を行いました。

はじめに、「災害が発生する恐れや災害が発生した場合、町は全力を尽くすが、行政も限界があり万能ではない。自然の脅威が迫っているときに、一人一人を助けに行くことができない」と天野さん。自分の命は

さらに、最近新たに導入された警戒レベルについても解説。避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示など、それぞれ住民がとるべき行動を説明しながら、「安全なうちに早めの避難を。基本的には避難勧告までに全員避難することが大切」と呼び掛けていました。

講演では、実際の台風による被害状況を映像で紹介されました。河川がはんらんし、まちが濁流に飲み込まれていく様子に、学園生は息を飲み、日ごろから防災意識を高めていくことの大切さを感じていました。

おしどり学園 講演予定

時間 / 午前9時30分～ 場所 / 町公民館 講堂 ※講演はどなたでも参加できます。

日程	講演内容	講師
10月18日(金)	医師の目線で見えてきた、患者さんとのみぞ～皆で考える医療を目指して～	鳥取大学医学部地域医療学講座 医師 李 瑛さん
11月15日(金)	超高齢者社会の人権尊重	公益社団法人 鳥取県人権文化センター
12月20日(金)	地域情報発信テレビ	サテライトコミュニケーションズ ネットワーク 吉川耕平さん
1月17日(金)	税金と暮らし～税の知識を深めよう～	西部県税事務所 税務職員
2月21日(金)	読書のすすめ(仮)	伯耆町立図書館長 小林千春さん
3月27日(金)	閉講式 記念講演	島根大学教育学部教授 大谷修司さん

※講演内容は変更になる場合があります。開催内容については、防災無線などでお知らせします。

まちの宝。豊かな自然を再発見

▼第4回おしどり学園



▲多種多様な日野の自然を紹介

矢田貝さんが調査を行ったのは、「日野町内最高地点調査」「後谷鉦山跡地調査」「生物調査（日野川、久住、鵜の池、滝山公園）」の3つ。

はじめに、日野町の位置や大きさ、地形、地質、群生する動植物などの写真を見せながら、「町で一番高い山はどこ？」と矢田貝さん。ほとんどの人が「宝仏山」を思い浮かべますが、正解は、板井原の奥にそびえる「八郎（1216m）」。実際に矢田貝さんが登って調査した山頂の写真のほか、手間と時間をかけ調査した写真や数値が次々と紹介され、矢田貝さんの町史編さんにかかる情

熱を垣間見ることができました。

町内の自然を調査してきた矢田貝さんは、「町内には湿地やため池などがあり、珍しい動植物が見られるが、草原や湿原の減少により、その数が減ったり絶滅したのもある」「日野川は、カワウなどにより生態系に変化（悪化）が生じている」「温暖化に伴う南方系の動植物や外来種が増加傾向にある」と話し、環境の変化に警鐘を鳴らしました。

また、今回は夏休みということもあり、黒坂地区の夏休みこども教室から7人の小学生の姿も。矢田貝さんは、「自然環境などの調査をする人も絶滅寸前です。ぜひ、皆さんには日野の自然を勉強して後継者になってください」とユーモアを交え語りかけていました。

8月16日、第4回おしどり学園を開きました。

講演では、「奥日野の自然について」と題し、大山自然歴史館館長の矢田貝繁明さん（上菅）を招きました。

矢田貝さんは、町制60周年を記念して発刊される「日野町誌 続編」の自然環境部門の編さん委員の一人でもあります。委員として町内を調査した結果を学園生らに説明していただきました。

子どもたちの安全のために

▼町青少年育成会がパトロール



▲暑さに負けずパトロール

夏休みの期間中、町青少年育成会の会員で、夜間街頭指導パトロールを行いました。

パトロールは、夏休み期間における青少年の非行的活動の抑止および不審者対策を目的に、19の構成団体から延べ48人が猛暑の中、週に1回、そしてねう祭りと、計5回にわたって実施しました。

小中学生は、夏休みのくらし・生活心得として、帰宅時間が午後6時と決められています。時間を過ぎて帰宅していない子どもたちに指導したり、高校生には声掛けをしたりして、青少年の成長を見守りました。

令和元年度西部地区町村公民館作品展示会

日時 10月9日（水）～22日（火）
場所 イオンモール日吉津 西館一階メロディコート
内容 西伯郡・日野郡内の町村公民館で活動している講座・教室などの参加者の作品を紹介します。日野町からは、「おしどり学園写真講座」の皆さんの作品展示を予定しています。
主催 西部地区町村社会教育協議会公民館部会

秋の自然を楽しむ。キノコ鑑定会のお知らせ

鵜の池周辺で散策を楽しみながらキノコを採取します。その後、鵜の池管理棟でキノコの鑑定会を開きます。事前に採取したキノコの鑑定も行いますので、お気軽にお越しください。

日時 10月13日（日）午前9時～※少雨決行
場所 鵜の池キャンプ場駐車場
参加費 無料
講師 牛島秀邇さん
 （日本きのこセンター鳥取菌じん研究所）
申込み 10月9日（水）までに、町公民館（電話 74-0212）までご連絡ください。